

LOOK & LOOK VOL.21

辰野高校

平成19年10月18日

生徒会総務部
唐沢、加藤、上田、中村



辰野高校は、普通科と商業科がある学校！

日本福祉大と共同研究<辰野町でキャンプ>

辰野高校、辰野町、日本福祉大学(愛知県)の三者で交わした協定に基づいた最初のイベントとして、共同研究を目的としたキャンプが行われました。共同研究のテーマは「辰野町の資源を探る」で、辰野町をフィールドに調査活動を通して大学生と辰高生が自由討論をしました。



参加した赤沼さん
立澤さん伊藤さん
は「辰野町をあら

ためて知るきっかけになった。」「ボランティアに関わる人が多いことも、辰野の資源という考え方が新鮮だった。」と感想を語ってくれました。



日福大の皆さんと共に

PTA研修旅行も日本福祉大へ

毎年恒例のPTA研修旅行が、9月8日に行われました。今年は日本福祉大との交流が始まったことから、同大学の視察を兼ねて知多半島への旅となりました。

大学では、宮田学長自ら説明をしてくださったり、学生から体験談や普段の学校生活の話聞くことができました。

学生の案内で施設見学



野球部秋季大会でも県ベスト8

第117回秋季北信越高校野球南信地区優勝、県大会でもさらに勝ちあがりベスト8になりました。夏の経験者が2人というチームでしたが、1戦1戦経験と力を蓄えて粘り強いチームに成長しました。この大会から采配を振る秋山監督（長野商業OB）は「辰野というと打撃のイメージが強いが、守備と走塁に重点を置いた練習を心がけている。」と語りました。



キャプテンでエースの柴さん（箕輪中）に試合を振り返ってもらいました。「代表決定戦の諏訪二葉戦が一番苦しかったです。9回で追いつき、延長12回サヨナラで勝った試合ですが忘れられません。」またチームの様子については「チーム内でお互いが信頼しあえるように、各自が練習にも日ごろの生活にも努力をするようにしている。」とのことでした。これからが益々楽しみです。

ワイトモからの留学生

辰野町との友好姉妹都市、ニュージーランド・ワイトモから留学生を今年も受け入れました。ミクルさんとコックスくんで、共に17歳です。放課後には、太鼓の共演やゲームなどで打ち解けあい交流しました。本校からも毎年、生徒が交換留学生としてワイトモにお世話になっています。今年も5人の生徒が3月に留学する予定となっています。



ゲームを通して交流を図る